

機内モードを設定する

機内モードをオンに設定すると、ワイヤレス機能(電話、データ通信、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能)がすべてオフになります。

1 設定メニュー→[その他]

2 「機内モード」を「ON」にする

機内モードがオンに設定されると、ステータスバーに「機内モード」が表示されます。

memo

- ◎ [電源ボタン]を1秒以上長く押し→[機内モード]と操作しても機内モードを設定できません。
- ◎ 機内モードがオンの場合でも無線LAN(Wi-Fi®)/Bluetooth®機能をオンにすることができます。航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。
- ◎ 機内モードをオンに設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に機内モードはオフに設定されます。
- ◎ 機内モードをオンに設定すると、電話を受けることはできません。また、メールの受信、無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能による通信などもオフにします。

VPNを設定する

仮想プライベートネットワーク(VPN:Virtual Private Network)は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に、企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内になくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。

本製品からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

・本製品は以下の種類のVPNに対応しています。

- PPTP
- L2TP/IPSec PSK
- L2TP/IPSec RSA
- IPSec Xauth PSK
- IPSec Xauth RSA
- IPSec Hybrid RSA

■ VPNを追加する

1 設定メニュー→[その他]→[VPN]

VPN画面が表示されます。

- ・初回起動時など、セキュリティの設定が必要な場合は画面の指示に従って設定してください。

2 [+]

3 VPN設定の各項目を設定→[保存]

VPN画面のリストに、新しいVPNが追加されます。

memo

- ◎ 追加したVPNは編集したり、削除したりできます。編集するには、変更するVPNの「編集」をタップ→必要に応じてVPNの設定を変更→[保存]と操作します。削除するには、削除するVPNの「削除」をタップ→[削除]と操作します。

■ VPNに接続する

1 設定メニュー→[その他]→[VPN]

VPN画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

2 接続するVPNをタップ

3 必要な認証情報を入力→[接続]

VPNに接続すると、ステータスバーに「VPN」が表示されます。

■ VPNを切断する

1 設定メニュー→[その他]→[VPN]

VPN画面が表示されます。

2 接続中のVPNをタップ→[切断]

通話に関する設定をする

通話時間の確認やお留守番サービスの設定など、通話に関する設定を行います。

1 設定メニュー→[通話]

通話設定画面が表示されます。

2	通話時間	通話時間 通話時間(海外)	国内での前回/累計の通話時間を表示します。 海外での前回/累計の通話時間を表示します。
	着信相手非表示		着信時に相手の名前を表示しないようにするかどうかを設定します。
	伝言メモ		▶P.33「伝言メモを利用する」
	通話音声メモ		通話音声メモを選択して再生します。 ・通話音声メモリスト画面で、「編集」をタップしたり、通話音声メモをロングタッチしたりすると、通話音声メモの保護や削除などの操作が行えます。
	着信拒否		▶P.79「着信拒否を設定する」
	通話サービス設定		お留守番サービスや着信転送サービスなどのネットワークサービスを設定します。
	SMS応答		SMS応答(▶P.33)のメッセージを編集します。
	お客さまサポート		My au(auお客さまサポート)のサイトに接続したり、157(お客さまセンター)に発信したりします。

memo

通話時間について

◎ 表示される通話時間は、自分から発信したときの通話時間になります。

◎ 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合など、通話時間が更新されない場合があります。

伝言メモ/通話音声メモについて

◎ 録音できるのは、1件あたり約60秒間で、20件までです。20件録音されている場合は、再生済みで保護されていない伝言メモ/通話音声メモが、古いものから順に削除されます。

◎ 録音されている伝言メモ/通話音声メモがすべて未再生または保護されている場合、伝言メモでの応答や通話音声メモの録音はできません。

着信拒否を設定する

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 通話設定画面→[着信拒否]

2	電話番号指定	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信やSMSを拒否します。 電話帳/履歴を引用して登録する場合 1. [電話帳]→[検索] / [履歴] 2. 連絡先/履歴を選択→[登録] 電話番号を入力して登録する場合 1. [電話] 2. 電話番号を入力→[登録]
	非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。
	公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。
	通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。
	電話帳登録外	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。
	海外ローミング中全拒否	海外利用中の全着信を拒否します。
	着信履歴を保存する	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。